

# 第 9 回 JACI/GSC シンポジウム 開会ご挨拶

公益社団法人 新化学技術推進協会  
会長 小堀 秀毅

公益社団法人新化学技術推進協会 (JACI) 会長、並びに GSC ネットワーク会議代表の小堀でございます。「第 9 回 JACI/GSC シンポジウム」の開催にあたり、主催者を代表し、ご挨拶を申し上げます。

本シンポジウムは JACI が公益社団法人としてスタートした 2012 年から、東京と関西で交互に開催され、回を重ねてまいりました。今回も 6 月 10 日・11 日の 2 日間、神戸で開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から web で開催することにいたしました。事情ご賢察の上、ご寛恕のほどお願い申し上げます。

さて、私ども JACI は化学技術のイノベーションの推進により我が国産業の国際競争力の強化を図ると共に、化学産業が社会の持続的発展に寄与することを目的に、グリーン・サステナブル・ケミストリー(「人と環境にやさしく、持続可能な社会の発展を支える化学」)を基盤とした諸活動に取り組んでおります。2015 年 7 月に開催された GSC 東京国際会議では、GSC の担う役割を「長期的・全地球規模の課題解決を図ること、健康で豊かな社会を持続的に発展させること、化学に関わる科学と技術を基盤とするイノベーションがこれらの牽引役となること」と再定義し、これを「世界に開いた協調と連携により推進していくこと」を謳った「東京宣言 2015」を採択いたしました。くしくも、その 2 か月後に、国連において「持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)」が採択されました。SDGs は、経済、社会、環境の三要素を調和させ、「地球規模で持続可能な開発」を図るというコンセプトを提唱しており、GSC の方向性と一致しています。SDGs の達成に向けた化学の取り組みは広範囲にわたっておりますが、GSC はその牽引役を担ってまいります。

現在世界は大量消費社会から持続可能社会へ、またデジタルトランスフォーメーションという潮流の中にあります。新たな化学技術及び化学産業のビジネスモデルの変革から新たな価値を創造していく、という思いから、本シンポジウムのテーマは「新化学—未来社会への価値創造」といたしました。産学官から多彩な講演者をお招きしており様々な切り口からお話が伺えるものと思います。

本シンポジウムが皆様に新たな取り組みへの契機となると共に、今後の JACI と GSC の活動と発展に生かすことが出来れば、主催者として幸いに存じます。最後に、開催にあたり皆様から頂戴しましたご協力ご支援に心からの感謝を申し上げまして、私のご挨拶といたします。